



日本精密株式会社

CODE : 7771

2021年3月期

決算説明資料

2021年6月11日



世界の先で
活躍する



AGENDA

1. 2021年3月期 決算概要

2. 2022年3月期 通期業績計画

**3. Appendix
会社概要**

釣具が好調。 苦戦の時計は下期から受注回復の動きがみられたが大幅な減収。

【全社】

- ❑ メイン工場であるNISSEY VIETNAM CO.,LTD.を中心に製造部門におけるコスト削減は計画通りに進捗。
- ❑ 主力の時計関連事業における新型コロナウイルス感染症の影響が予想以上に大きく、前年比約29%の減収。
- ❑ 長期借入金と第三者割当により6億円の資金調達を実行。

【時計部門】

- ❑ 海外取引先：在庫調整の長期化に加え、感染症の影響による受注減少などにより売上高は約46%の減少。
国内取引先：新規ブランド製品の受注や下期からは受注回復の動きがあったが、感染症の影響により取引先には慎重な姿勢が見られ約41%の減収。
時計外装部品：約34%減収。
時計部門全体：売上高は約35%の減収。

【メガネ部門】

- ❑ 国内眼鏡市場の低迷は長期化しており減収。しかしながら、事業構造改革による販売管理費のコスト削減、訪問営業の自粛に対応した利益率の高いリモート営業やオンライン営業の強化などにより、損益分岐点が大きく改善。9年振りとなる黒字転換。

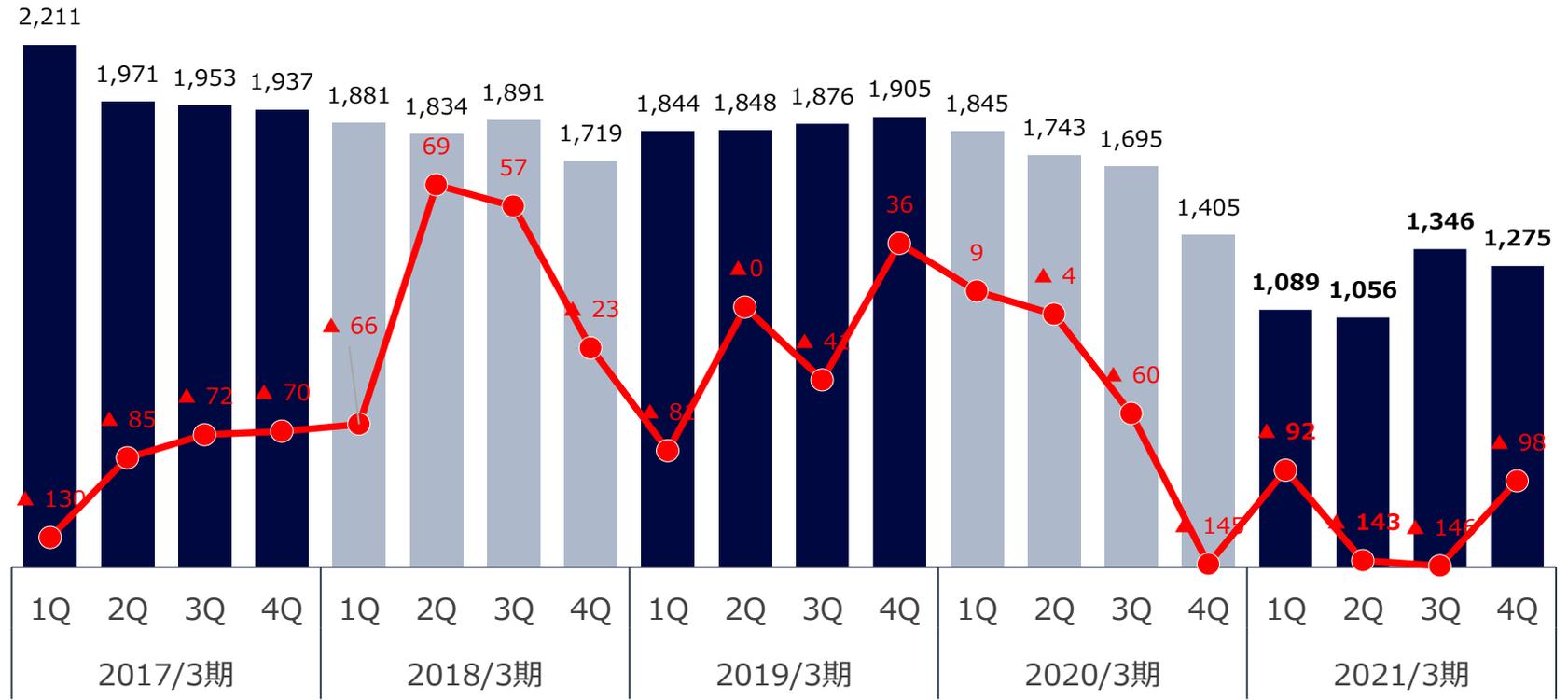
【その他（応用）部門】

- ❑ 三密を避ける行動としてアウトドアレジャー人気が高まった影響と高級感嗜好（プラスチックから金属へ）の動きが重なり釣具が好調（前期比6.9%増）。ウェアラブル関連も増加したが、健康関連などその他の製品が減少したことから売上高は前年同期比+1.7%と微増。

2021年3月期 決算概要

四半期毎業績推移

新型コロナウイルスの影響により主力である時計が苦戦。
 上期の遅れを取り戻すには至らないものの、下期から回復の兆候。



■ 売上高 ● 営業利益

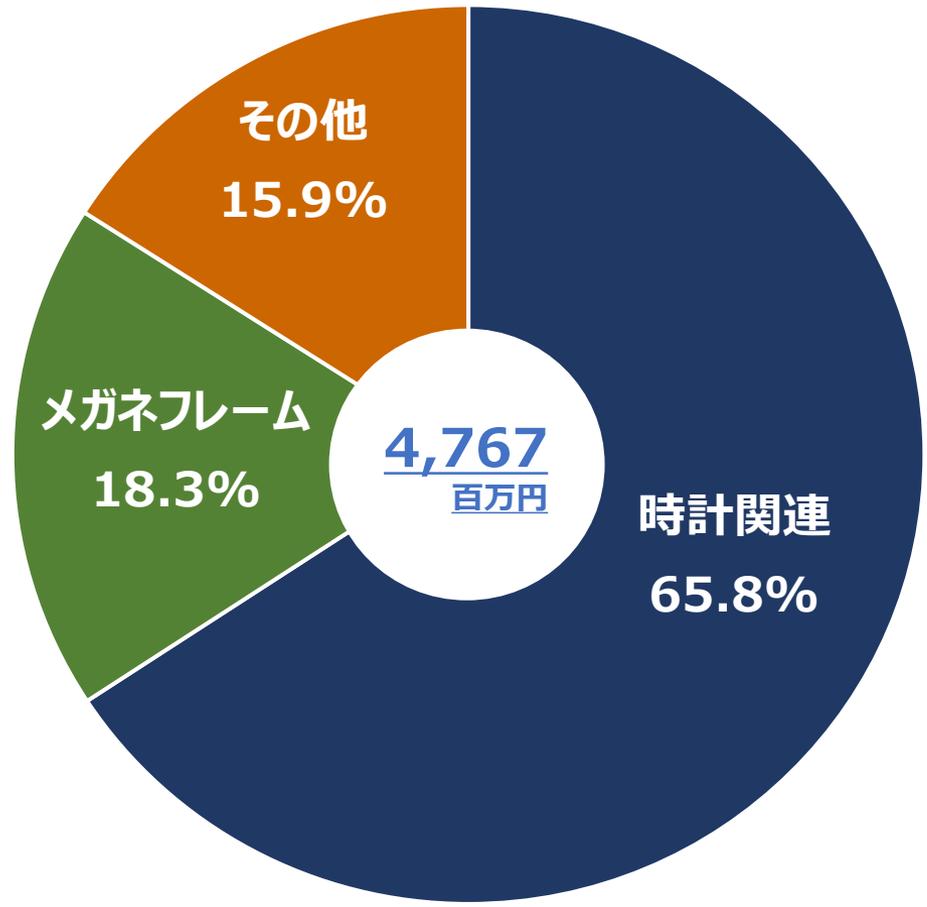
単位：百万円

単位：百万円	2021年3月期 実績	2020年3月期 実績	前年同期比較	
			増減額	増減率
売上高	4,767	6,689	△1,921	△28.7%
売上総利益	660	1,233	△573	△46.4%
販売費及び 一般管理費	1,142	1,434	△292	△20.4%
営業損益	△481	△201	△280	—
経常損益	△529	△422	△106	—
親会社株主に帰属する 当期純損益	△631	△543	△88	—

【特別損失】事業構造改善費用：96百万円

2021年3月期 決算概要 報告セグメントの状況

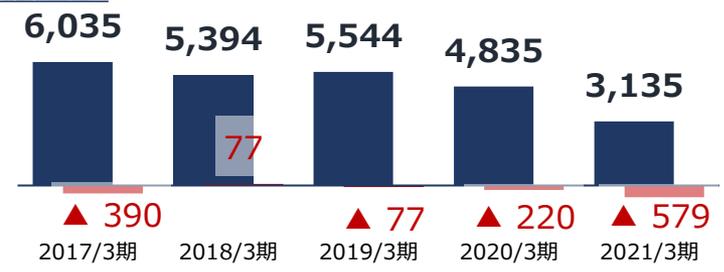
2021年3月期 売上高構成



売上高・セグメント損益の推移

単位: 百万円

時計関連



メガネフレーム



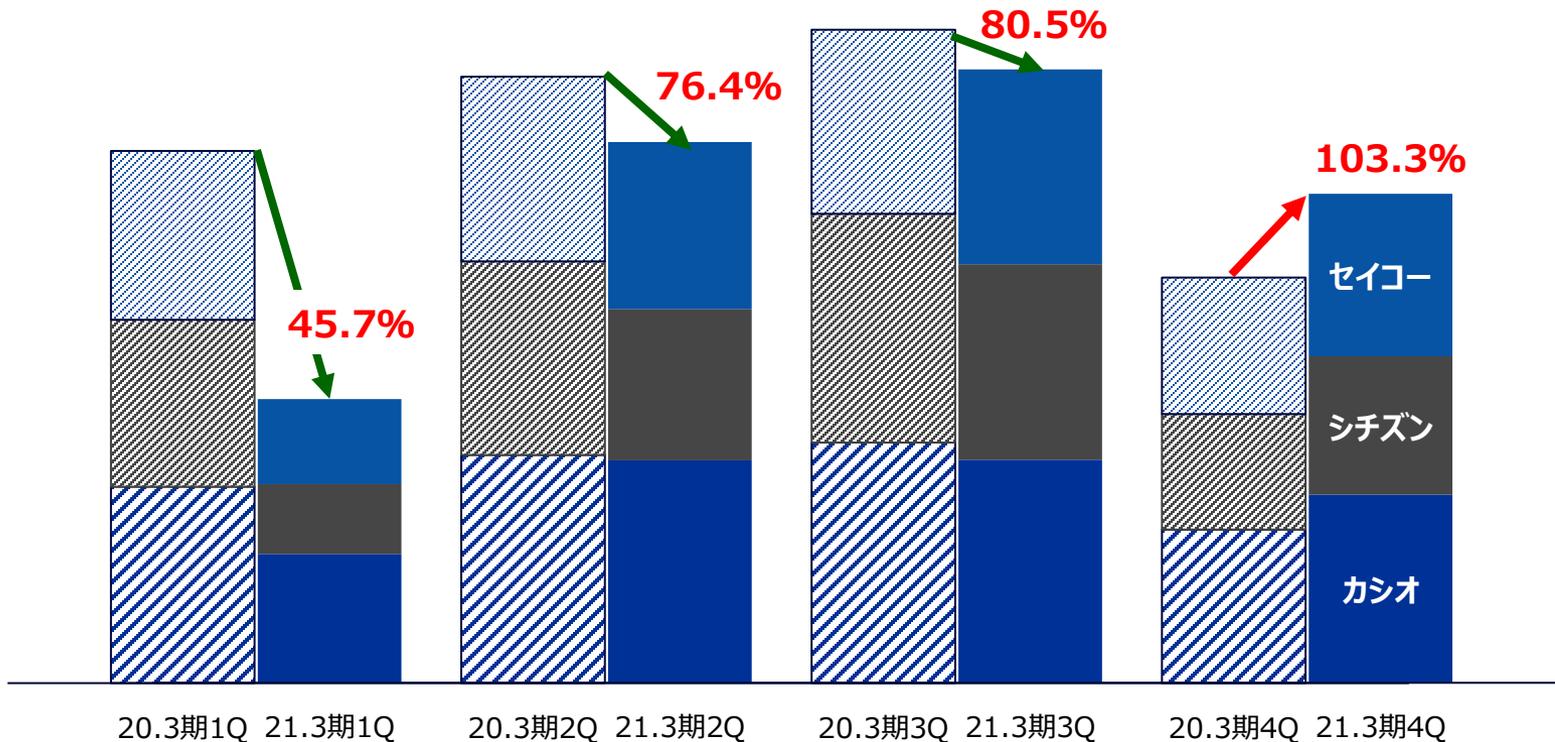
その他 (応用)



国内時計メーカー各社、前半苦戦、期の後半から立ち直りの兆し

《ご参考》 国内主要時計メーカー 時計事業売上高前期比較

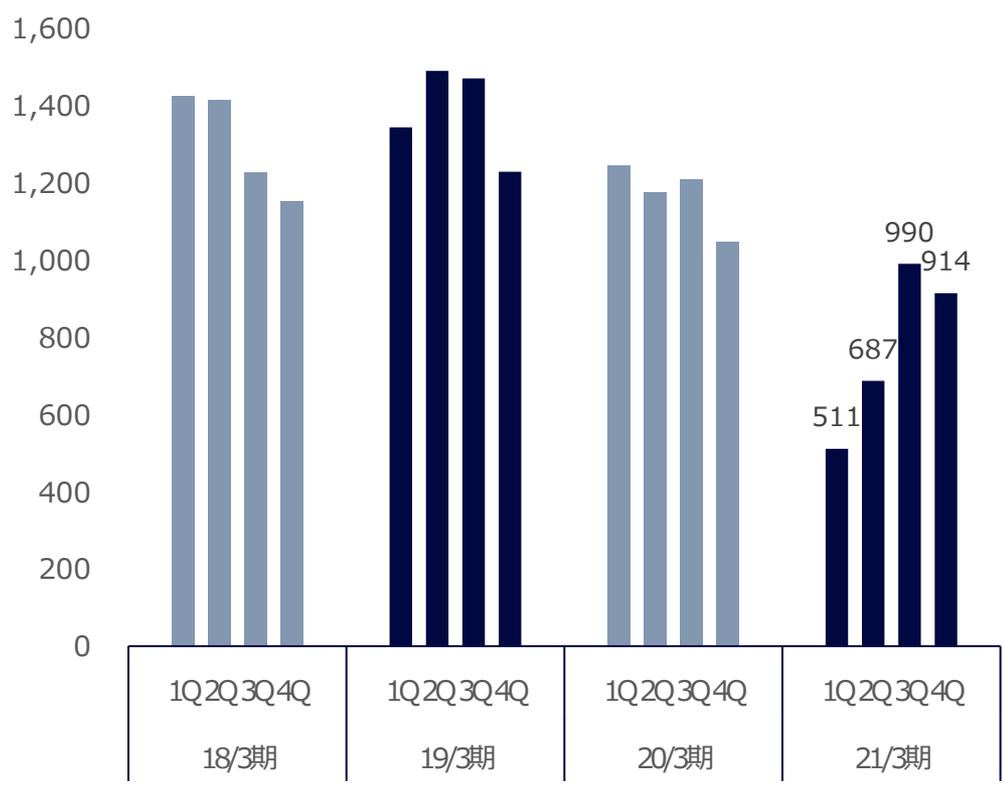
※ %は3社合計値の前年同期比較



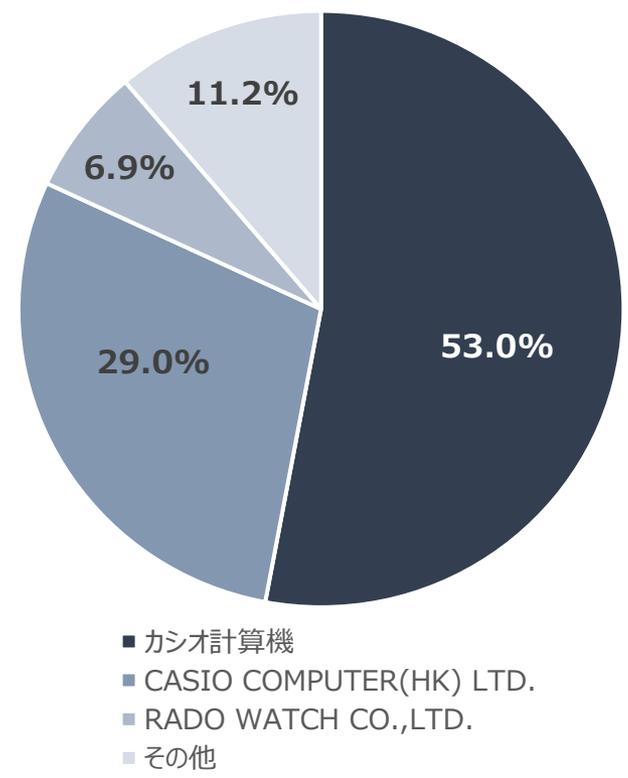
出所：各社決算説明資料より当社作成

下期回復基調となるも、上期の落込みが大きく大幅な減収

受注高四半期推移

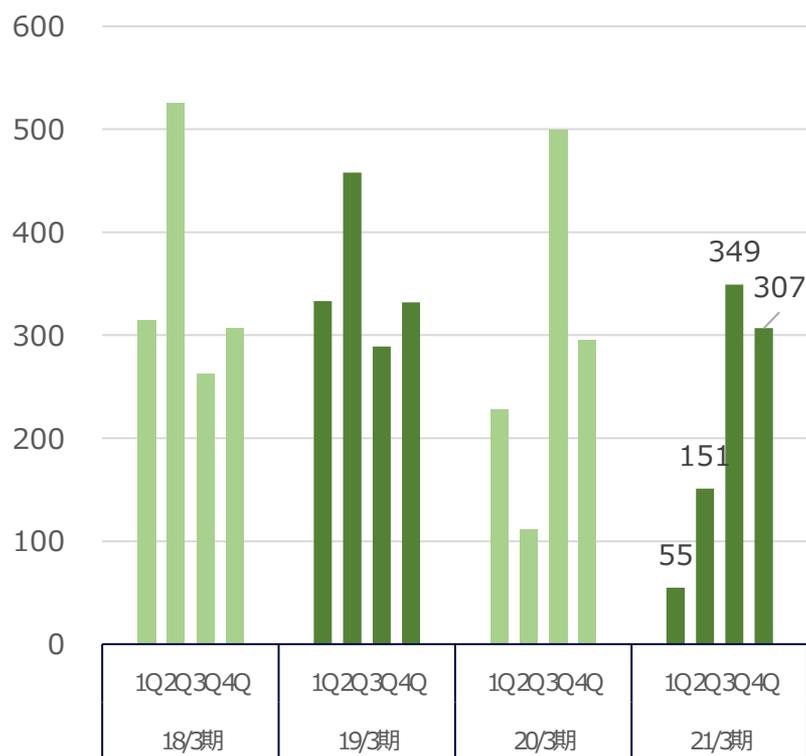


主要販売先割合

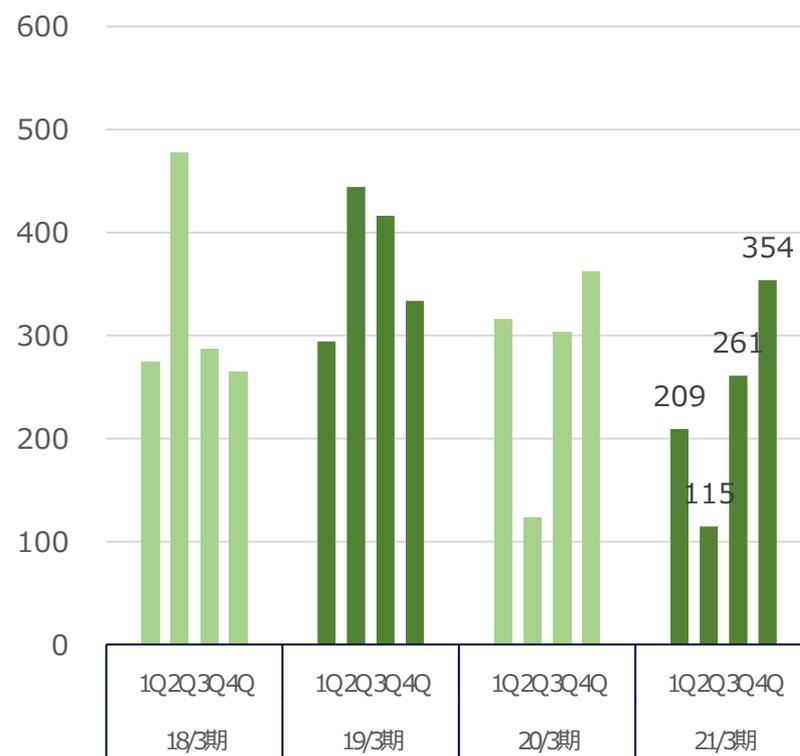


受注高、受注残高ともに回復基調

受注高四半期推移



受注残高推移





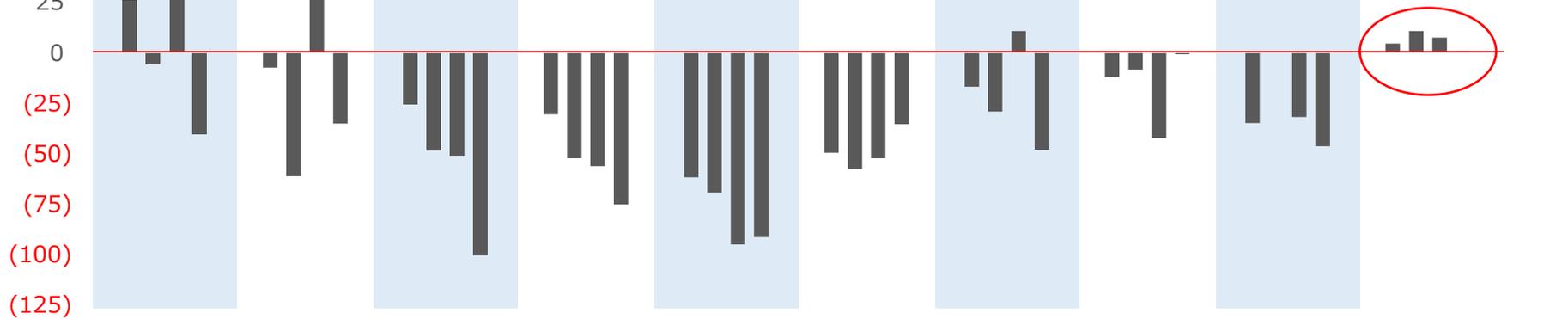
2021年3月期 セグメント別概況：メガネ部門 ②

《事業構造改革進行中》 9年ぶりに期を通して黒字を確保

セグメント損益四半期推移（累計期間）



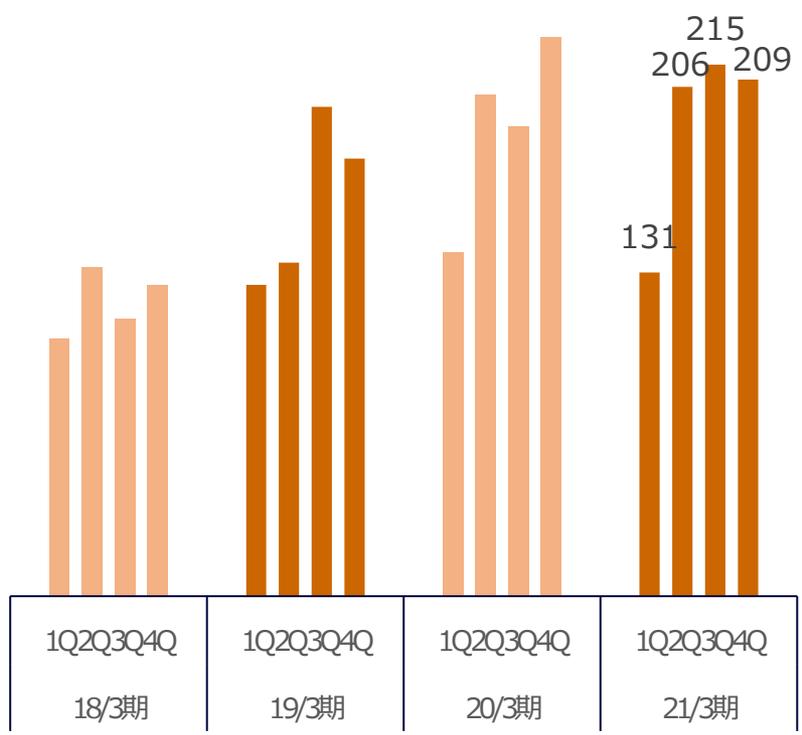
セグメント損益四半期推移（会計期間）



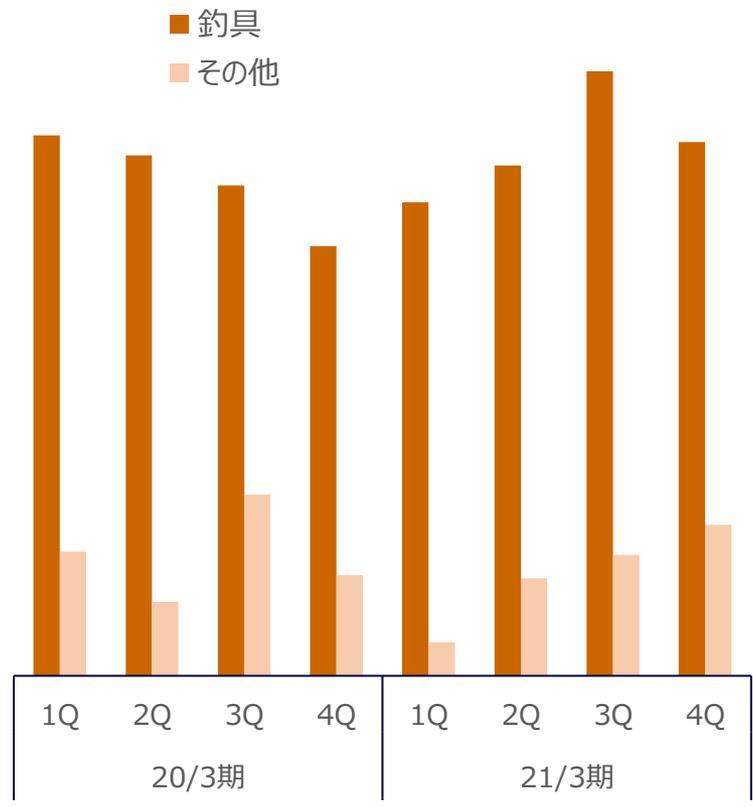


釣具好調。ウェアラブルなど他製品も増加傾向。3期連続増収。

受注高四半期推移



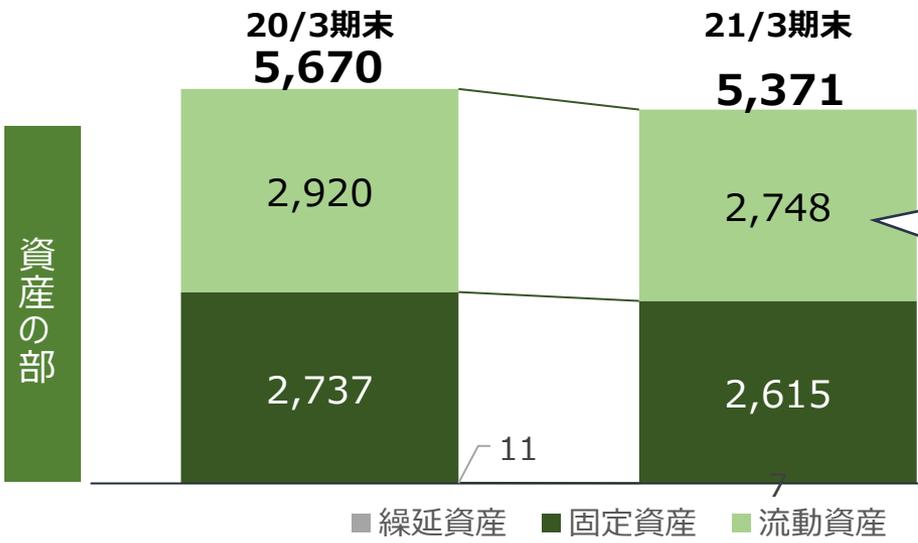
売上推移



2021年3月期 決算概要

B/Sの状況 (連結)

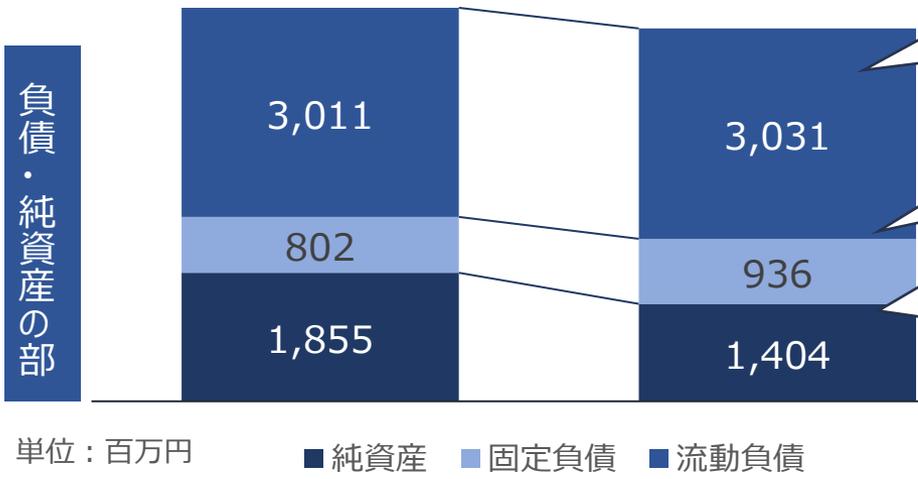
自己資本比率：26.1%



【主な増減要因】

現金及び預金：200百万円増加※
受取手形及び売掛金：191百万円減少

※ 新型コロナウイルス感染症対策の借入金及び第三者割当増資



1年内返済予定の長期借入金：84百万円増加
支払手形及び買掛金：256百万円減少

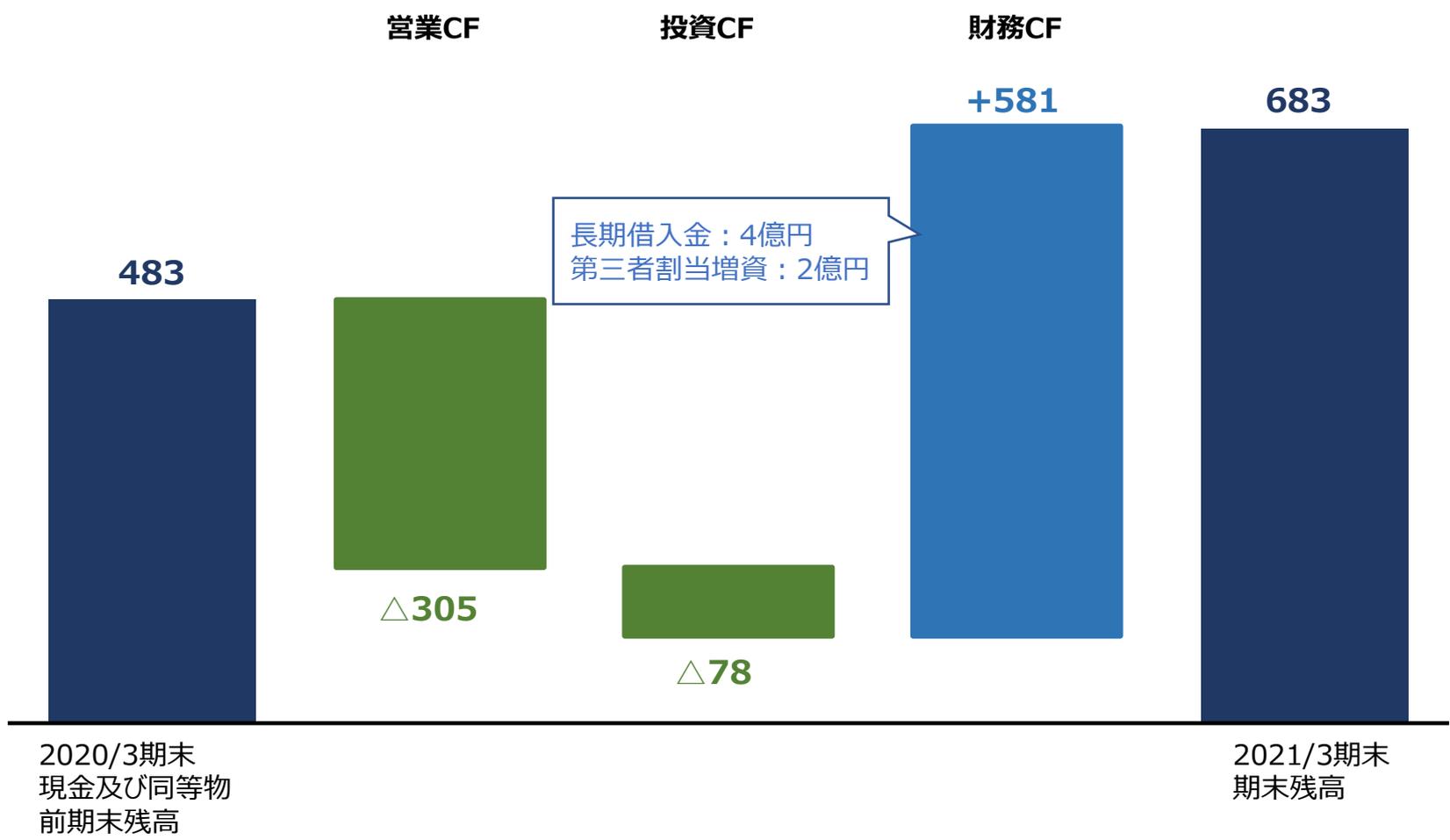
長期借入金：147百万円増加

資本金：100百万円増加
資本剰余金：100百万円増加
親会社に帰属する当期純損失：631百万円計上

単位：百万円 ■ 純資産 ■ 固定負債 ■ 流動負債

2021年3月期 決算概要 CFの状況（連結）

【2020年3月期末比較】 単位：百万円



【2022年3月期通期見通しについて】

【前提】

新型コロナウイルス感染症の影響による下振れリスクは残るものの中国・アメリカを中心に回復基調。引き続き三密を避ける行動様式は継続。

【事業方針】

全社 : 積極的な受注活動と構造改革の継続により営業利益黒字化。

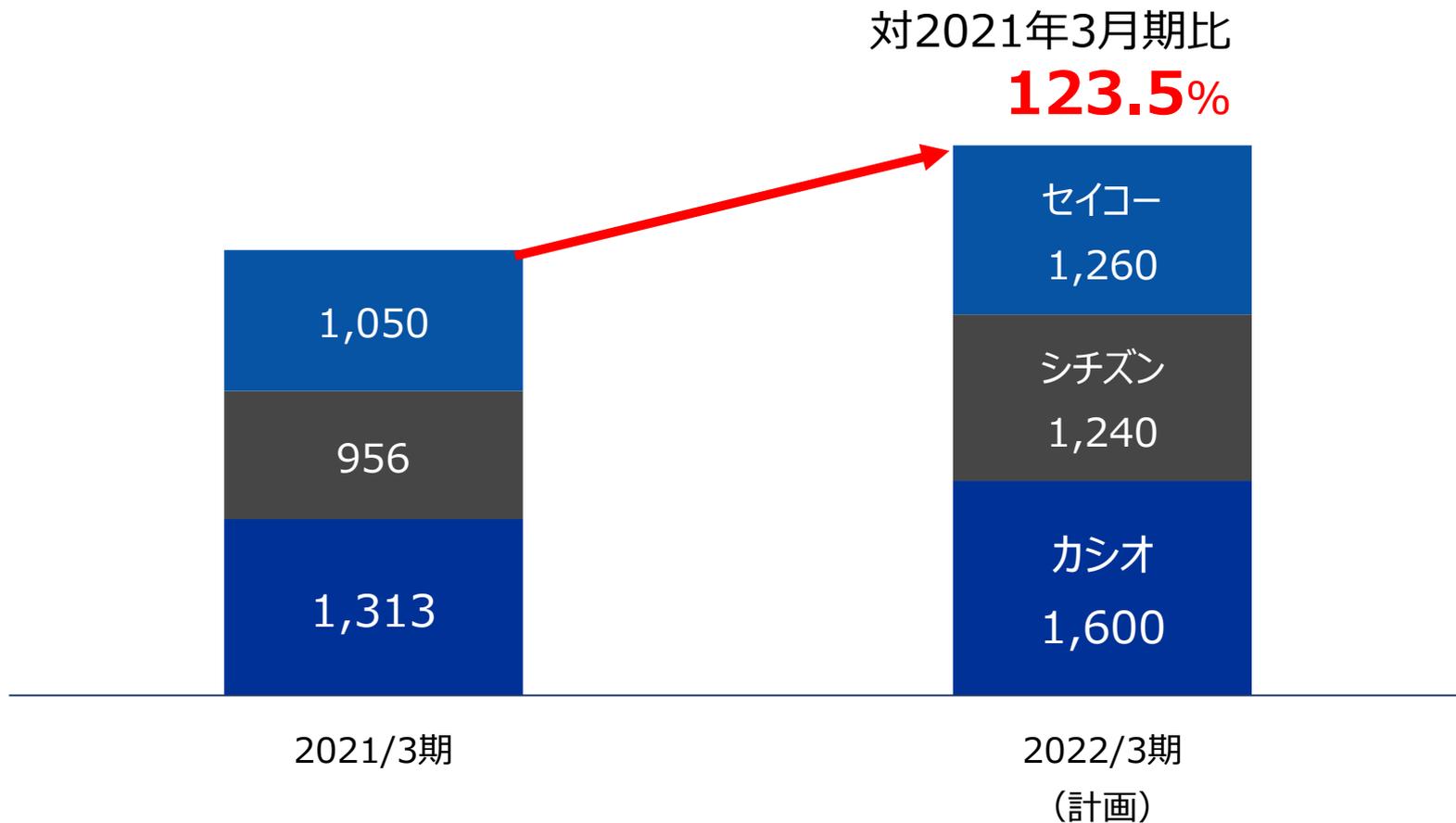
時計 : 既存取引先のシェア拡大、新規取引先開拓と生産性向上の取組強化による黒字確保。

メガネ : 黒字体質を維持。更なる収益拡大を目指し基盤強化。

その他 : 応用課での新規製品受注強化。釣具における顧客ニーズに応えるクオリティの提供。

単位：百万円	2022年3月期 予想	2021年3月期 実績	前期比較
売上高	5,575	4,767	+16.9%
営業利益	44	△481	-
経常損益	2	△529	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	△37	△631	-

【ご参考】国内時計メーカー時計事業2022年3月期業績計画



出所：各社決算説明資料より当社作成

肌に優しい金属加工技術

APPENDIX

会社概要 (2021年3月末)

社名	日本精密株式会社 (NihonSeimitsuCo.,Ltd.)
住所	埼玉県川口市本町4-1-8川口センタービル8階
設立	1978年8月
上場	東京証券取引所JASDAQ市場 (1997年9月25日)
代表取締役	井藤 秀雄
事業内容	時計バンド及び時計関連部品の製造、販売、メガネフレームの製造、販売、イオンプレーティング (表面処理加工)、釣具用部品、静電気除去器、その他製品の製造、販売
連結子会社	5社、関係会社2社
従業員	2,382名 (連結)
決算	3月
資本金	2,018百万円
発行株式数	22,238,299株
株主数	3,315名



代表取締役社長 井藤 秀雄

2001年8月 当社 入社
 2007年7月 当社 上席執行役員
 2008年12月 当社 常務執行役員
 2009年6月 当社 取締役常務執行役員
 2018年6月 当社 代表取締役社長 (現任)
 (株) 村井 代表取締役 (現任)

【その他】

'18 音響用部品供給
'17 コラントツテ
'98 釣具用プレス部品
'97 OA機器部品及び自動車用プレス部品

精密金属加工技術を仕事や生活のあらゆるシーンへ展開

【メガネ】

'95 ドイツ・ヨーロッパ向けにOEM(チタニウム製)
'94 チタニウム製

時計の外装で培った技術を応用し付加価値の高い製品開発を実現

【時計】

'97 (スイス)RADOに超硬材(タンガステンカーバイド)素材の高級腕時計バンド
'95 (スイス)RADOに金無垢/セラミックス素材の高級腕時計バンド
'94 時計等装飾品のイオンプレーティング加工
'83 業界初の超硬セラミックス製・純チタニウム製時計バンドの製造・販売
'81 (スイス) RADO
'78 カシオ

ブランドストーリーやその魅力は、時計のフェイスのみならず、技術を施したバンドの存在なしには語れない

- ブランドキャラクターを表現する技術
- 一貫生産体制で低コスト

1978年～

1990年～

2000年～

2010年～

2020年～

'18 ASEAN Project II期

'17 カンボジアにNISSEY CAMBODIA METAL CO.,LTD.
(時計外装部品等の生産拠点)

生産能力拡大
新事業領域へ

'13 ASEAN Project I期

'13 カンボジアにNISSEY CAMBODIA CO.,LTD.
(時計外装部品等の生産拠点)

地域連携
一貫した製造体制

'04 東証ジャスダック上場

'01 NISSEY VIETNAMにイオンプレーティング加工を移管

'00 NISSEY VIETNAM ISO9001認証取得、新工場竣工、時計バンド、応用品、スポーツ用品生産開始

'97 販路拡大のために香港九龍に香港支社を設置 (国内時計メーカーが香港シフト)

'95 埼玉県川口市に本社移転

'94 ベトナムにNISSEY VIETNAM CO.,LTD.を設立 (メガネフレームの生産)

'78 設立 (秩父小鹿野)

過去からの業績推移



単位：百万円

生産・開発拠点

ASEAN地域を一体と考えた 戦略的生産体制を構築



本社（埼玉県川口市）

経営の根幹である経験豊富な人間力で、企画開発・販売計画など全てを一元管理。また、一貫した経営管理によりコスト削減。

(株)村井：連結子会社

エヌエスジー(株)：連結子会社

香港支店

ベトナム、カンボジアで製造未対応の部品を低コストで中国より調達。営業・販売の基点として重要な役割を今後も担う。

NISSEY VIETNAM CO.,LTD.

- ◎ 時計外装部品等の製造
- ◎ メガネフレームの製造
- ◎ 釣り具部品等の製造 他

高級品向け製品を製造

同時に、今後も当社グループの技術開発の中心としてさらに強化

NISSEY CAMBODIA CO.,LTD.

- ◎ 時計外装部品等の製造

普及品～中級品向け製品を製造

将来的には、隣接地に協力工場等を誘致し、一大サプライチェーンを構築

NISSEY CAMBODIA METAL CO.,LTD.

- ◎ 腕時計バンド（ステンレス無垢バンド）の製造

合併手続き中

NISSEY CAMBODIA CO.,LTD.とNISSEY CAMBODIA METAL CO.,LTD. を合併し、作業品質の更なる向上と業務効率化を推進。



日本精密株式会社

手のひらロマンで世界を刻む

本資料は、今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。本資料は注記のない限り2020年9月30日現在の決算データ及び直近の事業データに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測などは、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願いいたします。

コーポレートスローガン

『手のひらロマンで世界を刻む』

手のひらロマンで世界を刻む

キャッチフレーズ

『肌に優しい金属加工技術』

肌に優しい金属加工技術